

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2008年45週(11月1週11/3~11/9)

2008年10月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

RSウイルス感染症

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関コメント

RSウイルス感染症、溶連菌感染症、手足口病、
感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(23)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、アメーバ赤痢(2)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(1)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症(1)

2008年10月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

手足口病 前週比0.8倍(155人 131人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

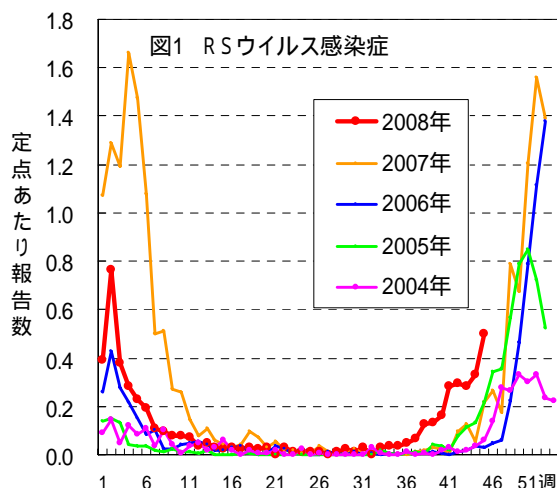
RSウイルス感染症(図1)

45週の定点あたり患者報告数は0.50人、前週比1.5倍(60人 91人)です。

【参考ページ】

「RSウイルス感染症」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>



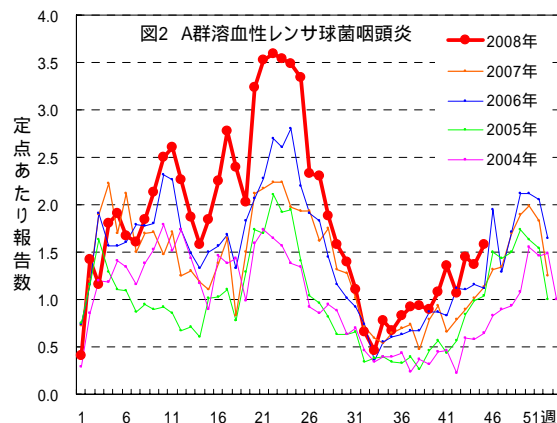
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図2)

45週の定点あたり患者報告数は1.58人、前週比1.1倍(250人 287人)です。瀬戸及び岡崎市保健所では定点あたり患者報告数が4.00人と警報レベルです。

【参考ページ】

「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

アデノウイルス感染症が乳幼児から成人にまでみられました。

【一宮市 平谷小児科】

サルモネラ腸炎 54歳女、8歳女

【稲沢市 野村整形外科】

溶連菌感染症が増加しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

RS感染症多発。

ムンプスも続発中。

手足口病が散発。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

特に目立った感染症はありません。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

溶連菌感染症が多くみられます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

目立った流行はありませんでしたが、溶連菌感染症、水痘、手足口病、流行性耳下腺炎、突発性発疹症、感染性胃腸炎等、数種類の疾患がみられました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

RSウイルス感染症続いています。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RSウイルス感染症の入院が落ち着いています。

【春日井市 春日井市民病院】

水痘、手足口病が多く見られます。

RSウイルス感染も続いています。

【小牧市 志水こどもクリニック】

溶連菌感染症が増えてきました。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

カンピロバクター腸炎(4歳女)

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

溶連菌感染症が増えてきているようです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

サルモネラ(O9)+病原大腸菌O1 1名
3歳女

カンピロバクター 1名 7歳女

サルモネラ(O7)+カンピロの男の母
カンピロバクターのみ陽性。

クループ症候群がちらほらいます。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 11歳女

E.coli(O18) 1歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

サルモネラ(O7)3歳女

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

5歳女 異型肺炎

11歳女 異型肺炎

【岡崎市 医療法人深田小児科】

カンピロバクター(+) 6歳女、13歳女

溶連菌感染症がやや増加

【岡崎市 花田こどもクリニック】

9か月女 病原性大腸菌O18 VT(-)

11歳男 サルモネラ腸炎

溶連菌感染症、手足口病散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

4歳女、8歳男 カンピロバクター

1歳女 病原性大腸菌O1(+)VT(-)

3歳女 病原性大腸菌O25(+)VT(-)

4歳男 病原性大腸菌O1(+)VT(-)、
カンピロバクター

【岡崎市 にいのみ小児科】

7歳男 カンピロバクター、病原大腸菌O1

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

マイコ感染症 1名

【刈谷市 田和小児科医院】

アレルギー性紫斑病 3名

【知立市 宮谷クリニック】

カンピロバクター 3歳男、5歳女

【幸田町 とみた小児科】

病原大腸菌O25 7歳男 VT(-)

カンピロバクター 2歳女

アデノウイルス 2歳女

【西尾市 やすい小児科】

東三河地区

RSウイルス感染症の乳幼児が時々います。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

手足口病が散発しています。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

1歳男 アデノ扁桃炎

【豊橋市 医療法人野村小児科】

18歳男(高校生)インフルエンザB型 今季初めてです。

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

咽頭結膜熱 2歳男(1人)

【豊橋市 富安眼科】

百日咳は田原市内保育園児です。

DPT済みにて経過は良好です。

【田原市 かわせ小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）11月12日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun080512.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	45週報告数			2008年累計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	3		694	201	80
豊田市	1	1		72	20	18
豊橋市	1			88	26	26
岡崎市	1	1		77	33	17
一宮	2		1	93	21	13
瀬戸				129	45	19
半田	1	1		62	17	14
春日井	5		3	94	25	15
豊川				44	15	9
津島				48	11	2
西尾	1			38	15	5
江南	1			64	18	11
新城				11	3	2
知多				83	23	25
師勝				38	13	7
衣浦東部				94	31	17
合計	23	6	4	1,729	517	280

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	瀬戸	22歳	女	10/20	10/23	11/4	O111、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	38歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	瀬戸	52歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	衣浦東部	64歳	女	古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	瀬戸	56歳	女	国内
2	衣浦東部	39歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	56歳	男	AIDS	性的接触	国内

バンコマイシン耐性腸球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	瀬戸	70歳	男	国内

2008年10月報 (2008年11月10日現在)

10月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [診断日に基づく集計。()は無症状病原体保有者再掲。]

2007～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数		2008年10月			2008年 累計 <愛知県全体>	2007年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	82 (22)	55 (8)	137	1682 (273)	1435 (118) #1	
三類 (5)	コレラ	0	0	0	1	0	
	細菌性赤痢	3	1	4	14	25	
	腸管出血性大腸菌感染症	13	6 (3)	19 (3) #2	152 (29)	166 (36)	
	腸チフス	1	0	1	3	3	
	バラチフス	0	0	0	2	0	
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	1	8	
	A型肝炎	0	0	0	4	6	
	エキノкокクス症	0	0	0	1	0	
	オウム病	0	0	0	0	1	
	Q熱	0	1	1	1	1	
	つつが虫病	0	0	0	3	4	
	デング熱	3	2	5	10	7	
	日本脳炎	0	0	0	1	1	
	ブルセラ症	0	0	0	2	0	
	マラリア	1	0	1	5	1	
	レジオネラ症	2	2	4	51	41	
	五類 (14)	アメーバ赤痢	1	1	2	43	59
		ウイルス性肝炎	3	0	3	12	8
内訳		B型	3	0	3	12	7
		C型	0	0	0	0	1
急性脳炎		0	1	1	9	5	
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	0	1	7	6	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	0	1	9	6	
後天性免疫不全症候群		1	7	8	99	123	
内訳		無症候性キャリア	0	3	3	50	79
		AIDS	1	3	4	43	38
		その他	0	1	1	6	6
ジアルジア症		0	0	0	1	1	
髄膜炎菌性髄膜炎		0	0	0	0	2	
梅毒		3	2	5	57	75	
内訳		無症候	1	1	2	22	19
		早期顕症	2	1	3	33	52
		晩期顕症	0	0	0	1	1
		先天梅毒	0	0	0	1	3
破傷風		1	0	1	10	0	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	0	1	6	2	
風しん		0	0	0	3	-	
麻しん	2	0	2	192	-		
総 計		119	78	197	2,381	1,986	

#1; 2007年4月1日～12月31日診断分

#2; O121 2件、O157 16件、O165 1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年10月			2008年 累計	2007年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	102	69	171	1,611	1,699
	性器ヘルペスウイルス感染症	44	32	76	613	576
	尖圭コンジローマ	30	14	44	429	462
	淋菌感染症	34	29	63	670	810
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	70	23	93	995	1,045
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	4	11	68	87
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	5	10

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2008年45週(2008年11月3日～2008年11月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	91	15	24	287	514	139	131	5	129	2	13	111	0	15	0	0	12	2
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	59	4	17	206	349	118	108	4	98	2	9	81	0	6	0	0	7	0
名古屋市	70	70	11	15	5	32	11	7	81	165	21	23	1	31		4	30		9			5	2
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2	6	36	14	9	3		6			5					2	
海部津島	津島	7	7	2	2	1			22	46	18	10		9			5						
尾張中部	師勝	4	4	1	1				1	13				2			2		2				
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	1	1	13	31	8	20		8			13		2			4	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	19		2	14	10	21	20	2	13		3	2					
	江南	6	6	1	2		16		2	16	14	4	6		9		4	7		1			
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1		8	22	3	9	1	5			15					1	
	知多	7	7	2	2		3	1	6	23	11	3		3			2		1				
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	1		28	15	4	8		12			16						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	7	1	1	17	36	12	8		6		5						
	西尾	5	5	1	2	1			1	14	24	6	8		6		3						
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			1	21	51	7	2	1	6		6						
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	8	2	1	1	21	9	9		8								
	豊川	9	8	1	2	1	1		2	7	29	6	1		5	2							
東三河北部	新城	2	2			1			2			1											

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

愛知県感染症情報

2008年45週(2008年11月3日～2008年11月9日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	59	4	17	206	349	118	108	4	98	2	9	81	0	6	0	0	7	0
～6ヶ月	9				2	3			2									
～12ヶ月	11				17	5	4		58			1		1				
0歳																		
1歳	18		4	2	34	20	21	2	37		1	4					2	
2歳	15			13	28	21	20		1			3					1	
3歳	1	1	4	18	29	18	18			1	1	3					1	
4歳	5		2	27	38	19	18				2	13		1			1	
5歳			1	27	43	15	10	1		1		21						
6歳			2	34	11	7	5				1	11						
7歳			2	28	18	4	6	1			1	8						
8歳			2	16	16	2	5				1	2						
9歳				15	14	1					1	5						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳				19	30	1						7					1	
15歳～19歳		2			10	1												
20歳～				7	59	1	1				1	3						
20歳～29歳																		
30歳～39歳		1												2				
40歳～49歳														1				
50歳～59歳																		
60歳～69歳														1				
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く